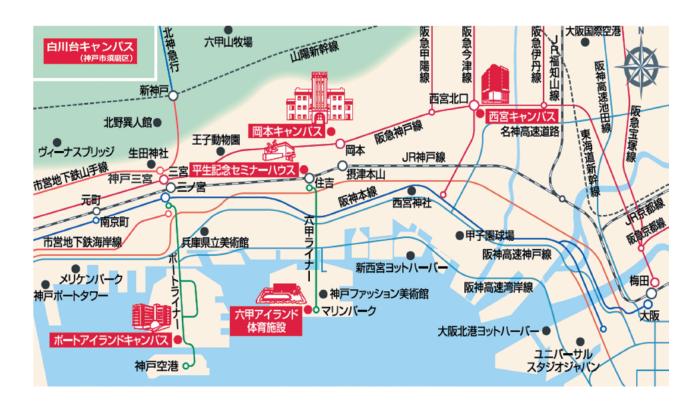
## 2. Active-Interactive キャンパスの整備、魅力化の推進

甲南学園発祥の地であり、メインキャンパスとして6学部(文学部、理工学部、経済学部、法学部、経営 学部、知能情報学部)、3研究科(人文科学研究科、自然科学研究科、社会科学研究科)および法科大学院が 拠点とする岡本キャンパスは、そこにいるだけで異なる学部の学生同士がつどい、刺激し合い、融合する場 として機能しています。また、西宮キャンパス(マネジメント創造学部)、ポートアイランドキャンパス(フ ロンティアサイエンス学部・研究科、先端生命工学研究所)は、さらなる可能性を広げる両ウイングとして 先進的な学びや研究が展開しています。さらに、六甲アイランド総合体育施設、平生記念セミナーハウス、 ネットワークキャンパス東京は、正課体育授業、課外活動や研究活動、地域連携活動などに活用しています。 甲南新世紀に向けては、新たに整備されたセミナーハウス「白川台キャンパス」や、2017年9月竣工予定 のKONAN INFINITY COMMONS を加え、相互啓発、融合、創発が起こる活気あふれる Active-Interactive キャンパスのさらなる充実化を進めていきます。









六甲アイランド総合体育施設



西宮キャンパス

## (1) KONAN INFINITY COMMONS (略称 iCommons)の新設

学園創立100周年記念事業のひとつとして、岡本キャンパスの学生福利厚生ゾーン(旧学生会館・文化部 室・学友会館など)の再開発を行い、岡本キャンパスの結節点(多様なひと・情報が混ざり合い、刺激し合う 場)、オープンとシェア(活動の可視化・柔軟に使いまわせる施設)、アクセシビリティー(アクセスしやすい 施設)をコンセプトとした iCommons が2017年9月に竣工します。延床面積は従来の約1.7倍に拡張され、 食堂、カフェ、部室などの各種課外活動施設、吹き抜け空間に設けられる大階段ホール「Agora」に加え、 プロジェクト・ルーム、学生ラウンジが随所に設けられます。また、学生部、キャリアセンターも移転し、 甲南新世紀にふさわしい新たな機能を発揮する Active-Interactive キャンパスの中核施設として活用してい きます。



iCommons 完成イメージ 1 (外観)



iCommons 完成イメージ 2 (内観)

## (2) 白川台キャンパスの活用促進と拡充

2016年5月にオープンした新セミナーハウス「白川台キャンパス」(体育館、グラウンド、環境教育設備を そなえ、約200人が宿泊して学べる施設)の積極的な活用をはかり、さらに体育施設の拡充や環境教育の場と しての整備を進めます。





## (3) キャンパスの Active-Interactive 化の推進

2016年9月、岡本キャンパス7号館1階にサイエンス・ラーニングコモンズを整備し、融合サイエンス・ リベラルアーツ教育の拠点として活用していきます。また、10号館の整備を進め、3号館、5号館、11号館 など岡本キャンパス内の複数動線の活性化、バリアフリー化を進めるとともに、BYOD(Bring Your Own Device)に対応したネットワークファシリティーを整備します。さらに、西宮キャンパス、ポートアイラン ドキャンパスとの3極融合、ネットワークキャンパス東京の活用も促進します。







